

歴史 休校プリント④

年 組 氏名

教科書

p 82～93

室町～戦国時代についてまとめました。主に1年生3学期に習った範囲です。忘れて
いる人も多い時代ですので、教科書等を見ながらしっかり復習しましょう。

★基本編★

- (1) 不満を持つ武士や悪党らを集めて鎌倉幕府を滅ぼした天皇は誰か
- (2) (1)の天皇が始めた政治を何というか
- (3) 室町幕府を開いた人物は誰か
- (4) (1)と(3)の人物が対立して朝廷が二つに分かれることになった。この時代を何というか
- (5) 守護が力をつけて一国を支配するようになったものを何というか
- (6) 室町幕府の3代将軍を何というか
- (7) (6)の人物が行った、日本と明との間で行われた貿易を何というか
- (8) 14世紀後半、現在の沖縄県にできた国は何か
- (9) 蝦夷地と呼ばれた地域に古くから住んでいた民族を何というか
- (10) 1467年に、将軍の後継者争いから起こった戦乱を何というか
- (11) (10)の後、戦乱が全国に広がった。この時代のことを何というか。
- (12) (11)の時代に、下の身分のものが実力で上の身分のものを倒し、それによってかわる風潮を何というか。
- (13) 戦国大名たちが自分の領国を治めるために作ったきまりを何というか
- (14) 室町時代のころからあらわれた、利子をとって金を貸す業者を何というか
- (15) 室町時代のころからあらわれた、陸上での輸送を行う業者を何というか
- (16) 農村で、有力な農民たちが自治を行っていた組織を何というか
- (17) 農民たちが団結して、年貢の減免や徳政令を要求することを何というか
- (18) 浄土真宗（一向宗）の信者たちが団結して領主に対抗することを何というか
- (19) 中世の都市に見られた商工業者の同業者組合を何というか
- (20) 堺や博多、京都などで自治を取り仕切っていた有力商人たちのことを何というか
- (21) 観阿弥・世阿弥によって大成された芸能を何というか
- (22) 秋冬山水図などの水墨画を描いた人物は誰か
- (23) 銀閣の東求堂同仁斎のように、畳敷きや障子が特徴的な造りを何というか
- (24) 『浦島太郎』『一寸法師』など、室町時代に作られた絵本を何というか
- (25) 室町時代の中ごろ、東山文化が栄えた時代の将軍は誰か

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

(21)

(22)

(23)

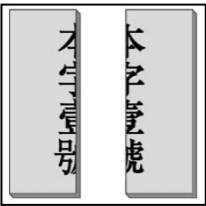
(24)

(25)

★記述編★

(1)後醍醐天皇による建武の新政がたった3年足らずで終わってしまったのはなぜか、「公家」「武士」という言葉を使って簡単に説明しなさい。

(2)勘合貿易で、右のような合い札が用いられた理由を説明しなさい。



(3)以下は、戦国大名たちが定めた分国法の一部である。
戦国大名が分国法を定めた目的を、資料からわかることを含めて説明しなさい。

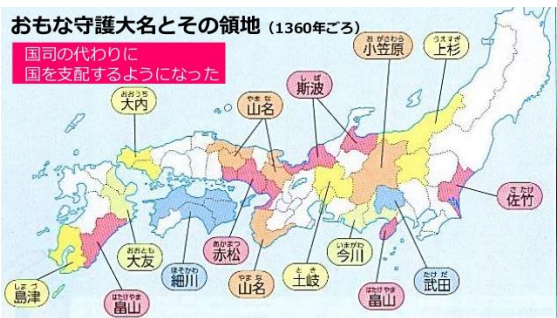
- ・けんかは事情に関係なく処罰する。ただしかけられてがまんしたものは罰しない。(甲州法度之次第)
- ・当家の本拠地のとりで以外に、国内に城郭を作ることを禁止する。領地の多いものは当家の本拠地に移住し、領地には代官だけ置くこと。(朝倉孝景条々)

(4)右の写真は、書院造の代表である銀閣の東求堂同仁斎である。この写真からわかる書院造の特徴はどのようなものがあるか、簡単に説明しなさい。



(5)室町時代の文化（北山文化・東山文化）の特徴を「公家」「武家」という言葉を使って説明しなさい。

(6)右の「守護大名とその領地」「戦国大名版図図」を比較して、2種類の大名の領地や配置が大きく異なっていることがわかる。それはなぜか、簡単に説明しなさい。



(7)下の資料は、とある農村で定められたきまりである。なぜこのような決まりがつけられたのか説明しなさい。

- ・よりあい
・寄合に二度出席しなかったものは、罰金五十文を払う。
・村内に保証人がいなければ、よそ者を村内に置いておくことはできない。



(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

★ 解答 ★

～基本編～

(1)後醍醐天皇 (2)建武の新政 (3)足利尊氏 (4)南北朝時代 (5)守護大名 (6)足利義満
(7)勘合貿易 (日明貿易) (8)琉球王国 (9)アイヌ (10)応仁の乱 (11)戦国時代 (12)下剋上
(13)分国法 (14)土倉・酒屋 (15)馬借・車借 (16)惣(惣村) (17)土一揆 (18)一向一揆
(19)座 (20)町衆 (21)能(能楽) (22)雪舟 (23)書院造 (24)お伽草子 (25)足利義政

～記述編～

(1)新政の方針が公家を重視するもので、武士たちに不満が高まったから。
(2)倭寇と正式な貿易船を区別するため。
(3)戦国大名たちが家臣たちの下剋上を防ぐため。(家臣を統制するため)
(4)ふすまが見られる。障子が見られる。畳敷きである。 など
(5)公家と武家の文化が融合した文化。
(6)下剋上によって、守護大名にとって代わって戦国大名に成長した者が現れたから。
(7)村を自分たちで治めるため(自治をするため)。